

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 20 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県北葛城郡広陵町萱野460

氏 名 奈良県第二浄化センター
所長 清嶋 崇仁

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0745-56-3400

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良県第二浄化センター
事業場の所在地	奈良県北葛城郡広陵町萱野460
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	下水道事業
② 事業の規模	計画処理人口 (342,554人)
③ 従業員数	50人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥縮→脱水(自己中間処理) → 最終処分業者に委託し、埋設処分 → セメント資源化(再生利用)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図) 奈良県下水道課 ↓ 奈良県流域下水道センター所長 (廃棄物処理統括責任者) ↓ 奈良県流域下水道センター業務課長 (産業廃棄物管理担当課長) ↓ 奈良県第二浄化センター所長 (産業廃棄物管理責任者)	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度 (令和 3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	230,203 t	t
	(これまでに実施した取組) 汚泥のセメント資源化 (再生利用)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	230,315 t	t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥の炭化燃料化 (再生利用)		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	198,105 t	t
（これまでに実施した取組）			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	196,727 t	t
（今後実施する予定の取組）			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	32,098 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	13,376 t	t
	再生利用業者への処理委託量	18,722 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
（これまでに実施した取組）			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	33,588 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	12,388 t	t
	再生利用業者への処理委託量	21,200 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			